



市小だより



～上善如水～

～校訓～
かしこく やさしく げんきよく

南小国町立市原小学校通信

R3、10、28 文責 石本

○ 充実の秋！ 後期がスタート！！

後期が始まり3週間が過ぎました。10月中旬は暑くて秋はあるのかと思うくらいでしたが、最近は急に寒くなり体温管理が難しい毎日です。コロナウイルス感染症については、県のリスクレベルも下がり少しさは安心しましたがまだまだ油断はできません。後期も感染症対策には十分注意しながら学校生活を充実したものとして過ごしてほしいと思います。

18日(月)と27日(水)は、3年生と2年生の授業研究会を行いました。阿蘇教育事務所や県立教育センターから指導主事の先生方をお招きしての研究会でした。

3年生、2年生ともにしっかりと学習に取り組んでいました。緊張感を持ちながら発表する子供、難しそうにしている子供、発表したくてまちきれない子供、授業中は色々な子供の姿が見られました。子供たちの発言の内容はなるほどと感心させられる意見もありました。自分なりに考えて出した答えに自信を持っているかのようでした。また、考えを深めることを狙いとして、3人組の話し合い(学び合い)も行われていました。周りの意見と自分の意見を比べることも非常に大切です。学び合いを通して考えを深めています。このような授業を繰り返すことで、子供たちの思考力や判断力などが伸びてくると考えます。授業後の研究会では色々な視点からのお話があり、先生方もたくさんのこと学ぶことができた時間でした。これからも学校全体で研修を重ね授業力を高めて、子供たちと共にしっかりと学んでいきたいと思います。

○ プレゼン大会(10月30日：土曜日)

10月30日(土)に南小国町の小中学校の代表が出場するプレゼン大会があります。今回のプレゼン大会に向けては、各学年でそれぞれ課題を決めて取り組んできました。プレゼンを作ることはとても大変です。タブレットの操作方法が分かっていればいいというわけではありません。「自分で課題を発見し、その解決のために何ができるのか。何を行ったのか。成果はどうなのか。これからどうしていきたいか。」等など、小学生にとってはハードルが高かったのかもしれません。しかし、子供たちはいろいろと考え、悩みながらもプレゼンを制作してきました。どの学年もとてもいい内容でした。今回はその中で3人に代表として頑張ってもらいます。3人とも準備や練習に頑張っています。自信を持って発表してほしいです。残念ながらコロナ対応のために、参観入数には限りがありますが。

今回の学習を通して、発表者だけでなく、みんながたくさんのこと学ぶことができました。1年生も2年生の発表を見て勉強しました。これから先も子供たちがたくさんの力を身に付けていくように頑張っていきたいと思います。応援よろしくお願ひします。